

---

## 令和2年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和2年3月11日

質問者（質問順）

- 1 伊波俊之助 委員（自民党）
- 2 遊佐大輔 委員（自民党）
- 3 田中ゆき 委員（立国フ）
- 4 山浦英太 委員（立国フ）
- 5 行田朝仁 委員（公明党）
- 6 荒木由美子 委員（共産党）

市民局

# 局 別 審 査

1 伊 波 俊之助 委員（自民党）
-------------------

## 1 令和2年度予算総括について

(1) 令和2年度市民局予算案の所感について伺いたい。

## 2 自治会町内会活動の支援について

(1) 保土ヶ谷区の自治会町内会活動支援の取組を保土ヶ谷区長に伺いたい。

(2) 瀬谷区の自治会町内会活動支援の取組を瀬谷区長に伺いたい。

(3) 自治会町内会に若い世代が参加しやすくなるような支援が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(4) 市民局を含め、全市一丸となって自治会町内会を支援していくことが必要と考えるが、副市長に見解を伺いたい。

## 3 本牧市民プール再整備事業について

(1) 入札不調を踏まえた見直しの方向性を伺いたい。

(2) 暫定的な土地活用を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 今後の取組を伺いたい。

(4) 周辺施設と一体となった活用を図るべきと考えるが、副市長に見解を伺いたい。

(要望) 魅力ある屋外プールが早期に整備されるとともに、周辺地域も含めて魅力ある空間がつけられることを要望する。

## 4 横浜文化体育館再整備事業について

(1) 横浜武道館のオープンに向けた今後のスケジュールを伺いたい。

(2) メインアリーナの整備に向けた今後の取組を伺いたい。

(要望) 市民に愛される素晴らしい施設となることを期待するとともに、関内駅周辺地区のまちづくりを更に進めていただきたい。

5 東京2020オリンピック・パラリンピック開催推進事業について

(1) 会場周辺におけるおもてなしについて

- ア 観戦客への本市の取組内容を伺いたい。
- イ ボランティアによる主な活動内容を伺いたい。
- ウ 横浜スタジアム周辺のトイレ対策を伺いたい。
- エ 大会に向けた意気込みを副市長に伺いたい。

(2) 横浜の国内外への魅力発信について

- ア 競技開催自治体だからこそできる取組を伺いたい。
- イ これらの取組を発信していくための工夫を伺いたい。
- ウ 会場となる競技場で市長が会見を行うなど、積極的にPRしていくことが重要と考えるが、副市長に見解を伺いたい。

(3) 次代を担う子どもたちとの交流について

- ア 子どもたちがオリンピック・パラリンピアンと握手するなど直接触れ合える機会をつくることが重要と考えるが、見解を伺いたい。
- イ 子どもたちには、オリンピック・パラリンピアンと直接握手するなど感動できる機会をレガシーとして遺すべきと考えるが、副市長に見解を伺いたい。

(要望) 大会を契機とした様々な取組の成果を、横浜の発展につなげるとともに、夢と希望と感動を、子どもたちのレガシーとして遺していただきたい。

## 2 遊佐大輔委員（自民党）

### 1 東京2020オリンピック・パラリンピックについて

- (1) 大会組織委員会と競技開催自治体との役割分担を伺いたい。
- (2) 区の特徴を生かした機運醸成の取組を保土ヶ谷区長に伺いたい。
- (3) 区の特徴を生かした機運醸成の取組を瀬谷区長に伺いたい。
- (4) パラリンピック競技への関心を高めるこれまでの取組を伺いたい。
- (5) パラリンピック競技開催期間中の機運醸成の取組を伺いたい。
- (6) 東京2020オリンピック・パラリンピック後の障害者スポーツ普及への取組を副市長に伺いたい。

### 2 議会への関心を高める取組について

- (1) 区役所における議会広報の取組を伺いたい。
- (2) 区役所において議会広報を更に行っていくうえでの課題を伺いたい。
- (3) 区役所での議会広報に対する市民局の支援を伺いたい。

### 3 自治会町内会館整備助成事業について

- (1) 自治会町内会館整備助成に必要な予算の確保について伺いたい。
  - (2) 風水害等の緊急修繕に対する助成の具体的な内容を伺いたい。
  - (3) 自治会町内会が直面する課題に、区役所が寄り添って支援することが大切と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 地域に身近な区役所が自治会町内会に引き続き寄り添っていただきたい。

### 4 地域防犯カメラ設置補助事業について

- (1) 事業開始以降の実績を伺いたい。
- (2) 地域で防犯カメラの設置が進んだことの効果に対する認識を伺いたい。
- (3) 県と市が協調して地域防犯カメラ設置支援を引き続き進めるべきと考えるが見解を伺いたい。

5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技開催自治体としての被災地支援について

- (1) 競技開催自治体として更に被災地に向けて支援をしてもらいたいと考えるが副市長に見解を伺いたい。

### 3 田 中 ゆ き 委員（立国フ）

#### 1 自治会町内会活動の推進について

- (1) 自治会町内会の活動状況や課題の把握方法を伺いたい。
- (2) 自治会町内会アンケート結果の生かし方を伺いたい。

#### 2 LED防犯灯設置維持管理事業について

- (1) これまでのLED防犯灯の設置状況と令和2年度の整備予定を伺いたい。
- (2) 地域全体のニーズの防犯灯設置への反映方法を伺いたい。
- (要望) 自治会町内会による日々の防犯活動を、より一層サポートしていただきたい。

#### 3 特殊詐欺の被害防止に向けた取組について

- (1) 令和元年の横浜市内での特殊詐欺の被害状況を伺いたい。
- (2) 特殊詐欺の被害防止に向けた取組を伺いたい。
- (要望) 警察や地域と連携し特殊詐欺被害の撲滅に、より一層取り組んでいただきたい。

#### 4 市民相談室における外国人支援について

- (1) 市民相談室の専門相談における通訳ボランティアの利用状況を伺いたい。
- (2) 専門相談へとつながるための広報活動を伺いたい。

#### 5 横浜市コールセンターの多言語対応について

- (1) 横浜市コールセンターにおける多言語による問合せ対応状況を伺いたい。
- (2) 横浜市コールセンターにおける今後の多言語対応のサービス向上について伺いたい。

#### 6 インターネット広報事業について

- (1) コールセンターの多言語対応の取組を市ウェブサイトを生かしていくべきと

考えるが、見解を伺いたい。

(2) 多言語ページを外国人に活用してもらうための広報について伺いたい。

(3) 手指に巧緻性障害があるなどキーボード操作に困難を抱えた方への対応について伺いたい。

(4) 本市のウェブサイトを活用して、子どもたちに横浜の魅力などを発信する、子ども向けのコンテンツ制作が効果的であると考えているが、見解を伺いたい。

## 7 人権施策について

(1) 保護者等を含め、子どもの人権を守るための啓発活動について伺いたい。

(2) 人権に関する市民意識調査の実施方法を伺いたい。

(3) 調査項目の考え方を伺いたい。

(4) 調査結果の活用について伺いたい。

## 8 ラグビーワールドカップレガシー事業について

(1) ラグビーワールドカップ2019™が横浜にもたらした効果を伺いたい。

(2) 令和2年度のレガシー事業の具体的な取組内容を伺いたい。

(3) ラグビーのレガシーを市民スポーツの振興につなげていくことが大事と考えるが、見解を伺いたい。

## 9 東京2020オリンピック・パラリンピック開催推進事業について

(1) ラグビーワールドカップ2019™を経験しての課題を伺いたい。

(2) 会場周辺の美化対策を伺いたい。

(3) 大会期間中の暑さ対策を伺いたい。

(4) 学校訪問事業のこれまでの成果を伺いたい。

(5) 令和元年度のパラスポーツ競技に関連した支援メニューの内容と実績を伺いたい。

## 10 スポーツの場の確保について

(1) スポーツ施設が不足しているとの声についての考えを伺いたい。

4 山 浦 英 太 委員（立国フ）

1 広報よこはま特別号について

- (1) 広報よこはま特別号の発行目的及び市民局と所管局の役割分担を伺いたい。
  - (2) 市民局における広報よこはま特別号のチェックの視点を伺いたい。
  - (3) 今後、広報よこはま特別号の紙面について市民局もしっかりとチェックしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 広報よこはま特別号を発行する際には、市民局が十分にチェック機能を発揮していただきたい。

1 地域の防犯対策について

- (1) 実証実験に対する地域や沿道耕作者の反応を伺いたい。
  - (2) 令和2年度の実証実験の拡大の進め方を伺いたい。
  - (3) 地域防犯カメラの設置補助に対する今後の考えを伺いたい。
  - (4) 市民生活の安全・安心に関わる取組を積極的に進め、地域の防犯活動を力強く支援すべきと考えるが、副市長に見解を伺いたい。
- (要望) 市民ニーズが高い防犯環境づくりにしっかりと取り組んでいただきたい。

2 パートナiership宣誓制度について

- (1) これまでの宣誓数を伺いたい。
  - (2) 宣誓された方の声について伺いたい。
  - (3) 今後の性的少数者支援施策の進め方を伺いたい。
- (要望) 横浜市が、性的少数者をはじめ、多様性や人権を尊重するまちであることを今後も発信していただきたい。

3 人権施策の推進について

- (1) ヘイトスピーチ対策への取組を伺いたい。
- (2) 偏見や差別に基づく人権侵害をなくすための取組を副市長に伺いたい。

4 障害者の東京2020オリンピック・パラリンピックボランティアへの参加について

- (1) 障害者のボランティア参加に向けた啓発の方法を伺いたい。
- (2) 活動にあたっての配慮について伺いたい。
- (3) 障害者ボランティアの参加機会を拡大させる方法を伺いたい。

## 5 次世代通信網 5G について

- (1) 5G の導入による社会や東京2020オリンピック・パラリンピックへの影響と東京都の取組を伺いたい。
- (2) 東京都の動きに対する本市の取組を伺いたい。
- (3) 本市における今後の 5G の導入に向けた意気込みを副市長に伺いたい。
- (要望) 次世代通信網 5G の活用について、世界の動きを注視しながら積極的に取り組んでいただきたい。

## 6 市民協働による課題解決について

- (1) 行政で解決できない隙間の課題に対する現状認識を伺いたい。
- (2) 市民協働推進センターと従来の市民活動支援センターの機能の違いを伺いたい。
- (3) 市民協働推進センターに寄せられた相談や提案に対する受け止め方について伺いたい。
- (4) 市民協働に一層取り組んでいくためには、本市職員の意識醸成が大切と考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 協働の推進に当たっては、予算や人員をしっかりと充てていくことが必要と考えるが、副市長に見解を伺いたい。
- (要望) 市民協働条例の理念である市民の知恵や経験を市政に反映することによる協働型社会の形成に向け、一層取り組んでいただきたい。

6 荒木由美子 委員（共産党）

1 マイナンバーカードについて

- (1) 社会保障・税番号制度対応事業費における予算増の理由を伺いたい。
- (2) 社会保障・税番号制度対応事業費の令和2年度予算の内訳と、一番増額しているものの理由を伺いたい。
- (3) マイナンバーカードの令和2年2月までの交付数と交付率を伺いたい。
- (4) 令和2年度のマイナンバーカード交付想定数とその根拠を伺いたい。
- (5) マイナンバーカード取得者の取得理由やその傾向・特徴を伺いたい。
- (6) マイナンバーカードの取得は、強制ではないことをあらためて市として知らせることが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (7) マイナンバーカードの取得は、強制ではないことを市として知らせることが可能と考えるが、見解を伺いたい。

2 市民活動支援センターについて

- (1) 市民活動支援センターの設立目的と運営方法、及び今年度と令和2年度の予算を伺いたい。
- (2) 各区に市民活動支援センターを設置した目的と運営方法、全区の令和2年度予算を伺いたい。
- (3) 新市庁舎への移転により、施設設備、面積、運営はどう変わるのか。
- (4) 市として力を入れてきた市民活動支援という目的から、今回の施設の移転で変わることはないのか見解を伺いたい。
- (5) 機能縮小は困るという市民の声をどのように受け止めるのか伺いたい。
- (6) 機能の変更はどのようにして決めたのか伺いたい。
- (7) 拠点としての機能に対する評価について伺いたい。
- (8) 機能縮小の周知方法が適切だったのか伺いたい。
- (9) 機能縮小は困るという市民の声をどのように受け止めるのか再度伺いたい。
- (10) 桜木町の現在の場所をそのまま使用することはできないのか伺いたい。

(11) 現在と同規模・同機能を備えたセンターを新たに考えることはできるのではないかと伺いたい。

(要望) 現在と同規模・同機能を備えたセンターの再検討をしていただきたい。

### 3 人権施策について

(1) パートナーシップ宣誓制度の20政令指定都市での実施状況を伺いたい。

(2) 本市の制度で養子縁組を対象にしていない理由を伺いたい。

(3) 市として国に法整備を働きかけるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(4) 人権に関する市民意識調査の中で、ジェンダーという言葉の認知度についても取り上げるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(5) 人権問題について発信するにあたっては、時代を踏まえた検討課題があると考えているが、副市長に見解を伺いたい。

(6) 市民意識調査及び基本指針の改訂後の、市民への人権意識啓発の取組を伺いたい。

### 4 市職員のコンプライアンスについて

(1) 緑区人権啓発講演会の講師選定における講演依頼を撤回することになった経緯を緑区長に伺いたい。

(2) 事実として異なる説明とはどういうことなのか緑区長に伺いたい。

(3) 講師の最終的な決定の経緯を緑区長に伺いたい。

(4) 事実誤認であることを講師の依頼を断る前になぜ確認しなかったのか緑区長に伺いたい。

(5) インターネットの情報だけで判断したことについて、会議に参加した誰からも異論は出なかったのか緑区長に伺いたい。

(6) 中立性とは、どういうことだと考えているのか緑区長に伺いたい。

(7) 副区長が会議を開いて講師依頼について最終的な決定をしたと聞いているがその際に区長に相談はなかったのか緑区長に伺いたい。

(8) 区長がこの経緯を知ったのはいつか。また、新聞報道される前に、区長自らが記者発表することをなぜ考えなかったのか緑区長に伺いたい。

- (9) 事実と異なる説明をして講演依頼を撤回したことなどいくつもの誤った判断がなぜ区長に相談されなかったのか緑区長に伺いたい。
- (10) 原因や背景を検証し同様のことが起こらないように徹底すること、風通しの良い職場づくりを全責任職に徹底することという令和2年2月26日の予算関連質疑で市長が答弁した本件に対する立場を貫くのか副市長に見解を伺いたい。